

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	こども夢・チャレンジ推進事業						担当部	こども未来部							
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	こども政策課								
	事業期間	平成27年度		～	平成31年度以降		担当係	青少年育成係								
	総合計画 新基本計画	施策等	3 教育・子育て		13 子育て支援		2 地域の子育て・子育てを支援します									
			重点事業	○		実施計画事業	○									
	予算区分	款	10		項	5		目	4		大	7		中	1	
	根拠法令・個別計画	第6次小牧市総合計画新基本計画														
	目的	何・誰を対象に	市民、大学生、高校生、中学生、小学生													
		どのような状態にするのか	「こども夢・チャレンジNo1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を展開し、広くその情報を共有することで世代を越えてつながるまちづくりを推進していく。													
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内産業見学会開催事業。夏休みに市内産業見学会を開催し、市内の特色のある企業や産業を知ってもらう機会をつくる。参加数37人。受入先:CKD、松本義肢製作所、日本特殊陶業、カゴメ。 ・夢にチャレンジ助成金支給事業。自分がチャレンジしたい内容をプレゼンし、優秀者にはひとり、上限30万円まで助成する。主な内容:海外語学研修、ボランティア活動、体験研修など。応募件数6件中5件の決定。助成実績額1,014千円(≒1,013,733円)。 ・コマキッズドリームバスギャラリー。ピーチバスと巡回バスの車内に、こどもが描いた絵を掲示し、こどもの夢を共有する機会の提供を行った。ピーチバス9台及び巡回バス9台に保育園・幼稚園の卒園児が描いた作品数631枚を掲示。掲示期間:平成27年5月11日～10月14日。 ・大学生等海外留学奨学金支給事業。海外の大学に3ヶ月以上留学しようとする大学生等に留学先の国・地域に応じて、12回を上限として月額3～5万円を支給。27年度は事業検討委員会を開催し、平成28年1月に募集を行ったが、対象者はなかった。 <p>◆27年度直接経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員等謝礼(139千円) 消耗品費・広告料等(436千円) 夢にチャレンジ助成金(1,014千円) <p>◆28年度直接経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員等謝礼(282千円) 消耗品費・広告料・印刷製本費等(1,286千円) 海外留学奨学金(2,850千円) 夢にチャレンジ助成金(1,800千円) 														
受益者負担	有 市内産業見学会参加者負担金															

		単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	0	0	1,589	6,218	
		正職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.50	0.50
			人件費	千円	0	0	2,750	2,750
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	0	0	4,339	8,968	
	対前年比	%				206.6		
財源	一般財源	千円	0	0	3,321	3,760		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	1,018	5,208		

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	績	市内産業見学会受入先企業等	社	目標	—	—	4
実績				—	—	4	
	コマキッズドリームバスギャラリー作品展示数	枚	目標	—	—	292	292
			実績	—	—	631	
	成果指標名	単位	目標				
			実績				
	こども夢・チャレンジ助成金事業採択件数	件	目標	—	—	6	6
			実績	—	—	5	
	海外留学奨学金支給件数	件	目標	—	—	3	6
			実績	—	—	0	

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	事業の達成状況	市内産業見学会、夢にチャレンジ助成金支給事業、コマキッズドリームバスギャラリーは目標どおりの実績を展開することができている。				
	内容の改善	事業実施における課題	大学生等海外留学奨学金支給事業においては、大学訪問や広報、フェイスブック等への周知を行ったが、対象者がなかった。				
		基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)	<ul style="list-style-type: none"> 市内産業見学会の開催は、市内の企業や産業を知ることにより、地元への愛着形成と共に、労働意欲の喚起を育む機会となる。 夢にチャレンジ助成金支給事業では、応募者自らの計画が実現することで、将来の人生に活力を得ることができ、次に応募しようとする人たちへの道筋となることで、小牧市に貢献する人材育成へとつながっていく。 コマキッズドリームバスギャラリーでは、こどもたちが描いた絵画作品が掲示されることにより、全ての世代が、こどもの夢を応援する気運の醸成がされる。 				
	平成28年度	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	<ul style="list-style-type: none"> 27年度実施事業に加え、こども夢サポーター登録制度を実施し、こども夢・チャレンジNo.1都市宣言の趣旨に賛同する団体や企業を募り、こどもが成長していくための健全な環境づくりに努める。 市内産業見学に加え、職業体験会を実施する。 				
平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	拡大	対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの				
	判定理由	こども達が自身の将来に希望や夢を持ち、その実現に向けてチャレンジしようとする気持ちを喚起させるための支援と環境の整備は拡大する必要がある。現在の事業に留まらず、「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現のため、こどもが育む夢の実現が叶う事業を検討し、進めていく。					
	29年度以降の改善案	こどもを産み育てるなら小牧となるよう、企業、団体、学校、地域等と連携を図り、事業を推進するにおいて不十分な部分を補いながら展開していく。こども達へ向けての事業に関しては、こども達の学習機会の拡充を図っていく。29年度の案として、学習理解が遅れがちな中学生を対象に、一定レベルの学力が定着できるよう、市内公共施設にて無料の学習塾を開設。また、デジタルのモノづくりを楽しく学ぶことができるよう、こどものためのプログラミング講座を開催する。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	拡大	一次評価のとおり。